

2025年10月22日

その他

**岐阜県主催の「男女共同参画フォーラム」に
カンダまちおこしの社長が登壇します**

十六フィナンシャルグループのカンダまちおこし（以下「当社」といいます。）は、岐阜県を中心とした各エリアの最前線で地域課題解決に取り組む事業者をサポートしています。

今般、当社代表取締役社長の田代達生が、岐阜県主催の「男女共同参画フォーラム」における基調講演の講師として登壇いたしますので、お知らせします。

詳細は、別紙をご確認ください。

以 上

人材不足を乗り越え、 100年先も選ばれる企業へ

近年、少子高齢化や価値観の多様化が進む中、企業を取り巻く経営環境は大きく変化しています。

こうした時代において、性別にとらわれず、多様な人材がそれぞれの力を発揮できる職場づくりは、企業の持続的な成長と競争力の源となります。本フォーラムでは、多様な人材が活躍できる社会の実現に向けて、地元企業の取り組みや、その背景にある想いに耳を傾けながら、これからの企業の在り方や働き方について、ともに考えます。経営者や人事担当者をはじめ、テーマに関心のある皆さまのご参加を心からお待ちしております。

日時 11月18日(火)
令和7年

場所 13:30～15:30 (開場 13:00)
参加無料
ひだホテルプラザ 祭の間
(高山市花岡町2丁目60番地) 定員 100名



※駐車場台数に限りがありますので、お車で越しの際は、できるだけ乗り合わせてお越しいただくか、公共交通機関のご利用をお願いいたします。なお、臨時駐車場(旧高山警察署跡地・高山市花岡町2-39)をご準備いたしますが、混雑が予測されますので、お早めにお越しください。

プログラム

基調講演

タイトル 「女性」に選ばれる企業へ

講師／内閣府 男女共同参画推進連携会議 有識者議員
カンダまちおこし株式会社 代表取締役
田代 達生氏

講師／パネラー

1999年十六銀行入行、営業店勤務を経て、2017年より十六総合研究所 飛騨国サテライトにて主任研究員として飛騨地域をフィールドに人口減少下におけるローカル経済を研究。2022年3月には十六総合研究所提言書として「“女子”に選ばれる地方」を発刊。2022年、カンダまちおこし株式会社代表に就任。



モデレーター

岐阜大学 社会システム
経営学環 特任准教授、
社外社員計画株式会社
代表 中畑 久美子



パネルディスカッション

テーマ：
人材不足を乗り越え、100年先も選ばれる企業へ

パネラー



株式会社共栄製作所
代表取締役 折敷地 淳氏



株式会社共栄製作所
執行役員 小林 瑞紀氏



飛騨産業株式会社
代表取締役社長 岡田 明子氏



株式会社飛騨ダイカスト
代表取締役 渡邊 正憲氏



Gender Equality Forum

主催：岐阜県

共催：高山市、飛騨市、下呂市、白川村、高山商工会議所、高山北商工会、高山南商工会、高山西商工会、一般財団法人ひだ財団、岐阜大学 社会システム経営学環 地域ラボ・高山

後援：岐阜労働局、公益財団法人岐阜県産業経済振興センター、一般社団法人岐阜県経営者協会、岐阜県商工会議所連合会、岐阜県商工会連合会、日本労働組合総連合会岐阜県連合会、岐阜県信用保証協会、一般社団法人高山青年会議所、協同組合飛騨木工連合会

問い合わせ先
男女共同参画フォーラム
事務局(社外社員計画株式会社)
080-7671-0438

申込フォーム
期限
11月14日(金)





【企業 事例概要紹介】

株式会社 飛驒ダイカスト (飛驒市)



主にアルミ製自動車部品を製造。人材定着のため、パートを廃止し正社員登用するとともに短時間正社員を導入。多能工化や、時間単位有給休暇など柔軟な働き方を推進。社員の声を経営に反映させるため、外部コンサルタントによる面談も実施。機械の自動化や業務のDX化も進め、女性をはじめ多様な人材が活躍できる環境を整え、性別・世代を問わず人材を惹きつける企業となっている。

<https://hida-daikasuto.jp>

株式会社 共栄製作所 (高山市)



特注省力化機械を開発・製造。業界として珍しく、また当社では初となる女性エンジニアを採用。「現場で働きたい」という想いに応え、環境整備や制度の柔軟化を推進。個の想いを真摯に受け止めた会社と、期待に応え努力を重ねた社員の歩みが実を結び、現在はこの女性エンジニアは執行役員となり、一層活躍中。個人の意志を尊重し、社員と共に成長する関係性が企業の力となっている。

<https://www.kyouei-seisakusyo.com>

飛驒産業株式会社 (高山市)



飛驒の家具の老舗メーカー。創業100周年を機に、次なる100年を目指すための企業ビジョンである「志」と事業方針の「4つの価値観」を制定。共感を軸に社員と目指す姿を共有するとともに、一人ひとりの想いや個性を尊重しながら、組織全体で理念の実現に取り組む姿勢を大切にしている。性別や世代等を問わず、多様な人が活躍できる風土づくりを目指した取り組みを推進中。

<https://hidasangyo.com/>

